



94

しなやかな明日へ

第94回 2026(令和8)年度

全国盲学校弁論大会

全国大会

プログラム

●日時：2026(令和8)年10月2日(金) 9時10分～13時30分

●会場：大阪府立大阪南視覚支援学校体育館

大阪市住吉区山之内1-10-12

電話 06-6693-3471

主催／全国盲学校長会
毎日新聞社点字毎日
毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団

主管校／大阪府立大阪南視覚支援学校

後援／文部科学省
大阪府教育委員会
NHK
日本点字図書館
日本ライトハウス
全国盲学校PTA連合会

(順不同)

協賛／一般財団法人安全交通試験研究センター
日本ライトハウス

(順不同)

特別協賛／ 住友グループ広報委員会 公文教育研究会

本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会( SARTRAS) の共通目的基金の助成を受け実施されています。

第94回全国盲学校弁論大会全国大会

開 会 式

開 会
あ い さ つ

全国盲学校長会会長(東京都立文京盲学校校長)

9 : 10
宮田 守

来 賓 祝 辞

文部科学省初等中等教育局 特別支援教育課
特 別 支 援 教 育 調 査 官
住友グループ広報委員会事務局長
(住友商事株式会社 広報部長)

松岡 しおり様
阿部 剛嗣様

来賓及び審査員紹介
弁 論 規 定

弁 論

全国7地区代表9弁士
(関東・甲信越、開催地の近畿地区から各2人)

アトラクション

声楽家・鍼灸師
ピアノ伴奏

茶木 敏行様
小林 美智様

閉 会 式

講評と成績発表
特 別 講 評

審査員長 明治大学、日本社会事業大学講師
国立民族学博物館教授

堀越 喜晴様
広瀬 浩二郎様

表 彰 式

優 勝 文部科学大臣優勝旗 点字毎日杯 点字毎日盾
毎日新聞社会事業団杯 日本点字図書館杯 住友グループ杯
準優勝 点字毎日盾
第3位 点字毎日盾
特別賞 日本ライトハウス盾
優秀賞 全国盲学校長会会長賞 住友グループ個人賞
記念品 公文教育研究会

閉 会 の 言 葉
閉 会
昼 食 ・ 解 散

毎 日 新 聞 社 点 字 毎 日 編 集 長

濱井 良文
12 : 40
13 : 30

弁論

主管校優秀弁論

「真の優しさ」

大阪府立大阪南視覚支援学校 高等部普通科2年 小坂 心優 (17)

1. 東北地区代表

「僕の癖」

青森県立八戸盲学校 中学部2年 三浦 咲十郎 (13)

2. 九州地区代表

「となりにある奇跡」

長崎県立盲学校高等部普通科2年 濱田 結那 (16)

3. 中部地区代表

「56のオヤジが伝えたいこと」

岐阜県立岐阜盲学校 高等部専攻科理療科2年 岩井 大 (56)

4. 関東・甲信越地区代表

「新幹線と自分」

筑波大学附属視覚特別支援学校 高等部普通科1年 菅野 善仁 (16)

5. 北海道地区代表

「夢や憧れを抱いて」

北海道札幌視覚支援学校 高等部普通科2年 成田 くるみ (16)

6. 中国・四国地区代表

「ふたつの願い」

岡山県立岡山盲学校 中学部3年 和田 龍真 (15)

7. 近畿地区代表

「大嫌いから少しずつ」

大阪府立大阪南視覚支援学校 高等部普通科3年 大伊 智恵 (17)

8. 近畿地区代表

「不可能なんてない！」

神戸市立盲学校 中学部3年 三橋 奏太 (14)

9. 関東・甲信越地区代表

「自分の可能性を信じて」

山梨県立盲学校 中学部3年 星野 春 (15)

審 査 員 (敬称略、順不同)

〈審査員長〉

明治大学、日本社会事業大学講師

堀越 喜晴

大阪府教育庁 支援教育課長

村岡 篤

NHK コンテンツ制作局 第1制作センター(福祉)
チーフ・ディレクター

西田 周平

住友グループ広報委員会
(住友不動産株式会社 理事)

秀野 康信

毎日新聞社 大阪編集担当局長

田中 謙吉

〈特別審査員〉

国立民族学博物館教授

広瀬 浩二郎



週刊新聞「点字毎日」ご案内

「点字毎日」は、毎日新聞社が視覚障害者向けのニュースを独自に取材・編集する週刊新聞です。創刊は1922(大正11)年。各種メディアで発行しています。

「点字版」A4判52円、購読料1年(50回)20,000円(非課税)

「活字版」タブロイド判12円、購読料1年(50回)13,094円(送料込み)

「音声版」CD1枚(180分)、購読料1年(25回※2週分)31,428円(送料込み)

お申し込み・お問い合わせは点字毎日購読係
(電話 06・6346・8388、ファクス 06・6346・8385、
メール tenmai@mainichi.co.jp)まで。

特別審査員

国立民族学博物館教授 広瀬 浩二郎

国立民族学博物館人類基礎理論研究部教授、総合研究大学院大学人類文化研究コース教授。自称「座頭市流フィールドワーカー」、または「琵琶を持たない琵琶法師」。

1967年、東京都生まれ。13歳の時に失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進み、2000年、同大学院で文学博士号取得。専門は日本宗教史、触文化論。「ユニバーサル・ミュージアム」（誰もが楽しめる博物館）の実践的研究に取り組み、“触”をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。21年9～11月、国立民族学博物館で特別展「ユニバーサル・ミュージアムさわる!“触”の大博覧会」を担当した（本展は現在各地に巡回中）。最新刊『ユニバーサル・ミュージアムから人類の未来へー「目に見えないもの」の精神史』（雄山閣）など著書多数。23年12月には「令和5年度文化庁長官表彰」を受けた。



アトラクション

声楽家・鍼灸師 茶木 敏行

声楽家、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師。京都市生まれ。2歳で網膜色素変性症に。京都府立盲学校高等部1年で出会った音楽講師の影響で、声楽家の道へ。大阪芸大を経て、京都市立芸大大学院修了。1990年、ドイツ・ケルンの歌手養成機関に留学し、多くのオペラ公演の舞台に立つ。帰国後の2014年、大阪府立大阪南視覚支援学校専修部理療科に進み、あん摩・鍼灸の国家資格を取得。現在は舞台活動、合唱団や声楽レッスンの指導、鍼灸師としての治療にと多忙な日々を過ごしている。



ピアノ伴奏 小林 美智



ヘレン・ケラー女史と
岩橋武夫（1937）

皆様のご健闘をお祈りします。

それぞれの学校や地区の弁論大会を経て、晴れてこの大会に臨まれるみなさんです。心おきなく磨きに磨かれた弁論を発表されますようお祈りします。日本ライトハウスの創業者岩橋武夫は、声はよくなかったようですが、その内容は聞く人の心に語りかけるという点で高く評価されたそうです。会場に皆さんの若い主張を高らかに響かせて下さい。

社会福祉法人日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫

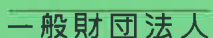
視覚障害リハビリテーションセンター
盲導犬訓練所
情報文化センター
点字情報技術センター

法人本部 大阪市鶴見区今津中2-4-37
TEL (06)6961-5521 FAX (06)6968-2059
E-mail info@lighthouse.or.jp
URL <https://www.lighthouse.or.jp/>

全国盲学校弁論大会



—— 点字ブロックのパイオニア ——



TEL.086-252-1212(代表) FAX.086-252-1213
http://www.tsrc.or.jp/

全国盲学校弁論大会優勝校・優勝者一覧 第1回～47回

第1回(S3年)	大分県立盲啞学校	二宮 義雄	特殊教育の充実と盲人の使命
第2回(4年)	大阪市立盲学校	森田 正一	順風をはらんで神に祈る
第3回(5年)	山口県立下関盲啞学校	渡辺 雅美	開拓者の精神
第4回(6年)	和歌山県立盲啞学校	山根木正嗣	吾人の誓い
第5回(7年)	東京盲人技術学校	熊谷 善一	光は闇の中に輝く
第6回(8年)	大阪府立盲学校	田村 次郎	うんとやりましょう諸共に
第7回(9年)	熊本県立盲学校	中島 之典	私の信念
第8回(10年)	京都府立盲学校	西崎 清	あきらめの彼方へ
第9回(11年)	和歌山県立盲啞学校	松本 富穂	退いて無名の英雄たれ
第10回(12年)	大阪府立盲学校	丹下 薫	二つの信条
第11回(13年)	新潟県立新潟盲学校	奥住 勇	種を蒔く人
第12回(14年)	東京同愛盲学校	樋口 鶴男	二つの潮流
第13回(15年)	広島県立盲学校	吉沢 茂	世界一の果報者
第14回(16年)	和歌山県立盲啞学校	成田 周三	真実の世界を求めて
第15回(17年)	兵庫県立盲学校	栗井 禮次	武器なき闘い
第16回(18年)	岡山県立盲啞学校	山田 典子	日本の腰を強めましょう
第17回(22年)	奈良県立盲啞学校	西田 和恵	盲女性の要望
第18回(23年)	静岡県立静岡盲学校	井村淳一郎	母性愛にこたえて
第19回(24年)	石川県立盲学校	宮沢 秀明	新しい母
第20回(25年)	愛知県立名古屋盲学校	花井 久子	愛の盲女子ホーム建設
第21回(26年)	京都府立盲学校	白畠 庸	点字書籍を増やすには
第22回(27年)	大阪府立盲学校	近藤 敏郎	ブライユにこたえて
第23回(28年)	大阪府立盲学校	津野 幸治	偽るなかれ
第24回(29年)	広島県立盲学校	藤正 坂二	平和のともしび
第25回(30年)	大分県立盲学校	中村 茂	存在への勇氣
第26回(31年)	石川県立盲学校	宮村 健二	友情箱
第27回(32年)	大阪府立盲学校	小坂 吉明	小さな革命
第28回(33年)	兵庫県立盲学校	竹本 春子	インソップ物語に学ぶ
第29回(35年)	新潟県立高田盲学校	太刀川 武	平凡なる非凡
第30回(36年)	岡山県立岡山盲学校	佐川 澄子	青い小鳥を自己の手で
第31回(37年)	新潟県立高田盲学校	古川 正雄	信和寮と私
第32回(38年)	新潟県立高田盲学校	信保 明子	小さな勇氣
第33回(39年)	愛知県立豊橋盲学校	水谷 嘉子	友情に生きたい
第34回(40年)	大阪府立盲学校	岩井 和彦	理解されない盲人
第35回(41年)	徳島県立徳島盲学校	松尾 素子	再び歩み始める
第36回(42年)	新潟県立高田盲学校	野沢 信子	盲学校という名に耐えて
第37回(43年)	大阪市立盲学校	亀甲 孝一	点字制定記念日に思う
第38回(44年)	和歌山県立和歌山盲学校	森本 和秀	可能性への挑戦
第39回(45年)	大阪府立盲学校	戸田 繁	奉仕と感謝
第40回(46年)	高知県立盲学校	小松 俊子	ある感動
第41回(47年)	大阪市立盲学校	渡辺 昭一	教育と職業の保障を
第42回(48年)	香川県立盲学校	川田 隆一	希望に燃えて
第43回(49年)	静岡県立浜松盲学校	田中そのめ	夢からの第一歩
第44回(50年)	岩手県立盲学校	佐々木 実	人間復活
第45回(51年)	鹿児島県立鹿児島盲学校	脇園 寿子	前を向いて生きよう
第46回(52年)	大阪市立盲学校	裕 久修	科学技術時代に思う
第47回(53年)	山口県立盲学校	柊井さつき	ペルーから日本へ

全国盲学校弁論大会優勝校・優勝者一覧 第48回～93回

第48回(54年)	熊 本 県 立 盲 学 校	山 崎 浩 三	病気との闘い
第49回(55年)	大 阪 府 立 盲 学 校	田 中 康 弘	甘えを捨てて
第50回(56年)	愛媛県立松山盲学校	豊 田 初 江	杖
第51回(57年)	大 阪 府 立 盲 学 校	尾 鼻 達 朗	あと一步
第52回(58年)	福岡県立福岡盲学校	田 端 里 美	私の見つけた青い鳥
第53回(59年)	静岡県立浜松盲学校	藤 田 寿 美	出会いということ
第54回(60年)	三 重 県 立 盲 学 校	平 井 正 信	今、新しい人生が
第55回(61年)	兵 庫 県 立 盲 学 校	蒲 生 明 美	はばたく私の青春
第56回(62年)	大 阪 府 立 盲 学 校	小 林 一 尚	心
第57回(63年)	大 阪 市 立 盲 学 校	山 本 真 弓	あなたのパーを今少し高く
第58回(H元年)	青 森 県 立 盲 学 校	沢 田 彰 郎	小さな社会から
第59回(2 年)	北海道高等盲学校	渡 部 菜 子	心から心へ
第60回(3 年)	熊 本 県 立 盲 学 校	嶽 野 寛 子	「看護婦さん」っていいなあ
第61回(4 年)	宮 城 県 立 盲 学 校	浅 野 目 誠	かけがえのない自分を見つめて
第62回(5 年)	筑波大学附属盲学校	南 沢 創	釣堀とともに
第63回(6 年)	福岡県立柳河盲学校	藪 内 智 佳 子	日の光 色に見ずとも
第64回(7 年)	福 井 県 立 盲 学 校	前 田 智 洋	未知の世界への挑戦
第65回(8 年)	東京都立八王子盲学校	北 葉 子	私が好き
第66回(9 年)	福岡県立柳河盲学校	原 田 淳 一	川に流したもの
第67回(10年)	北海道高等盲学校	花 尻 真 由 美	ボランティア
第68回(11年)	福岡県立福岡盲学校	井 上 美 由 紀	母の涙
第69回(12年)	富 山 県 立 盲 学 校	島 崎 真 美	コーラス
第70回(13年)	神 戸 市 立 盲 学 校	荒 木 温 子	ずっと一緒だよ
第71回(14年)	福岡県立福岡高等盲学校	清 水 蔵 隆	心のハンディキャップ
第72回(15年)	神 戸 市 立 盲 学 校	荒 木 温 子	私の表情
第73回(16年)	静岡県立静岡盲学校	守 屋 剛	黒電話
第74回(17年)	北海道札幌盲学校	柴 田 裕 里	犬の耳が欲しい
第75回(18年)	岡山県立岡山盲学校	竹 本 登 久 子	悔いのない今日を生きる
第76回(19年)	大 阪 市 立 盲 学 校	三 ッ 井 直 樹	働く喜び 実らせて
第77回(20年)	福 島 県 立 盲 学 校	鈴 木 祐 花	踏み出す
第78回(21年)	筑波大学附属視覚特別支援学校	ファン・パン・ソン	僕に続く後輩たちのために
第79回(22年)	奈 良 県 立 盲 学 校	川 添 愛	空へ
第80回(23年)	和歌山県立和歌山盲学校	中 麻	世界にひとつの宝物
第81回(24年)	愛媛県立松山盲学校	富 永 広 幸	私と家族
第82回(25年)	茨 城 県 立 盲 学 校	山 口 凌 河	笑顔
第83回(26年)	福岡県立福岡高等視覚特別支援学校	柿 野 明 里	守りたい
第84回(27年)	福 島 県 立 盲 学 校	渡 邊 健	光り輝くあの月へ
第85回(28年)	福 井 県 立 盲 学 校	松 田 え り か	私は回遊魚
第86回(29年)	静岡県立浜松視覚特別支援学校	望 月 達 哉	Ame(あめ)
第87回(30年)	大阪府立大阪南視覚支援学校	阿 部 亮 介	視覚障がい者だから
第88回(R元年)	福島県立視覚支援学校	常 松 桜	シロウサギ
第89回(3 年)	岐阜県立岐阜盲学校	古 田 桃 香	一步ずつ前へ
第90回(4 年)	神 戸 市 立 盲 学 校	浅 井 花 音	母が教えてくれたこと
第91回(5 年)	大阪府立大阪南視覚支援学校	酒 井 響 希	無意識の壁
第92回(6 年)	埼玉県立特別支援学校埼玉一学園	カンファデマアソノ	大切な場所
第93回(7 年)	岐阜県立岐阜盲学校	花 村 彩 乃	YUME